

川仲間になろう!! 山も・川も・海も・里山も・田んぼも・街なかも・学校も… 第18回「川の日」ワークショップ関東大会 in 本庄早稲田

同日開催「川のシンポジウム 2026」(12:45-14:00)

参加募集!

18回目を迎える「川の日」ワークショップ関東大会は、全国の「いい川・いい川づくりワークショップ」とも連携し、川や水辺の活動に取り組む多様な世代、立場のひとびとの、流域や地域を越えた交流や情報共有、とくに、大学生や高校生、中学生など、若い世代の活動を発表、応援する場としても開催しています。募集により、川や流域だけでなく、里山、用水、池沼、海、田んぼ、水循環など、多様な水辺、テーマの取り組みの発表があります。日頃の活動を発表したい、「いい川」づくりの知恵や力を共有したい、仲間をつくりたい…みんなで作る大会です。ぜひ、ご参加ください!



(前回の前橋大会 2025.3)

○日時:2026年3月21日(土) (11:30開場) 12:45 開会 17:00 閉会

○会場:早稲田リサーチパーク コミュニケーションセンター 3Fレクチャールーム1 ほか

(埼玉県本庄市西富田 1011) *アクセス <https://www.howarp.or.jp/access/>

◆主なプログラム(予定)

- 川のシンポジウム 2026: 川をフィールドとする小学生の活動の発表、専門家の講演等 ※別紙ご案内
- 全体発表会: エントリー団体による取り組みの自由な発表(1件につき5分間)をもとに、質疑や意見交換により、たがいの取り組みのいいところを発見、共有します。
- ポスターセッション: それぞれのとりくみについて、対話、交流しながら深めていきます。
- 講評・表彰: ワークショップの成果を全員で振り返ります。

☆エクスカージョン: 本庄早稲田駅(新幹線)北側を流れる男堀川(利根川水系)で生物調査を行います!

- ・10:00 集合: 早稲田リサーチパーク コミュニケーションセンター 2F ギャラリー
- ・希望者事前申込(定員 20 名、参加費無料、胴長、手綱の貸与あり) ・講師: 埼玉県魚類研究会 金澤光さん
- ・とれた生物は会場で水槽展示、大物賞の授与 ※詳細は別紙

◆募集しています! ※参加申込書は、裏面に

- 市民、住民、研究者、学生、子どもたち、企業、行政など、さまざまな主体、連携による川や水環境に関わる活動、研究等の発表グループ(個人も可)、川だけでなく、源流域、海、用水、池沼、干潟、里山、田んぼ、水循環など、多様な水辺、多様なテーマ、世代の取り組みを募集します!
- 活動・研究の内容などをまとめたポスターセッションへの参加
- 大会運営をサポートしてくれる人(準備、当日など、さまざまなサポートがあります)
- 当日は、どなたでも参加できます! ※参加費無料

・主催: 第18回「川の日」ワークショップ関東大会実行委員会

・後援(予定): 国土交通省 関東地方整備局

・協力: 早稲田大学本庄高等学院、(公財)本庄早稲田国際リサーチパーク

関東大会サイト



《会場案内》

早稲田リサーチパーク コミュニケーションセンター
【上越・北陸新幹線】

「本庄早稲田駅」下車(東京から約 50 分)
南口より徒歩約 3 分

【JR 高崎線】

「本庄駅」下車(上野から高崎線特急で 60 分・普通 90 分)

*駅南口ロータリー 1 ①より早稲田大学本庄高等学院スクールバス運行予定

(乗降: リサーチパーク 乗車料金 120 円)

(往路 発) 9:30、12:05 (復路 発) 17:23

※ご利用の際は予め事務局までご連絡ください

*昼食は各自ご用意ください(会場内の指定場所を利用できます)

○参加申込書 ※2026 年 3/8 まで(発表希望者は 2/28 まで)にお申し込みください

以下の事項について、ファクシミリかメールにて事務局までお送りください(大会ホームページよりWord版がダウンロードできます。必要事項のメール送信も可)。発表、ポスターセッション参加希望者には、「発表・応募に関する要項」を送付します。 [関東大会サイト http://tamagawa-c.jp/kanto_ws.html](http://tamagawa-c.jp/kanto_ws.html) ↑



ふりがな 団体名			
主な活動場所・ 研究フィールド など	* 川や水辺の名称 川() 水系) (他に地域名・名称等あれば_____)		
参加者 代表者氏名	ふりがな	参加人数(予定) _____名	
連絡先 (団体・個人) 公開(可・不可)	〒 電話 URL:	メール	ファクシミリ
参加形態等 ※該当箇所(複数可)に○印	()参加・()発表・ポスター展示へ応募・()運営サポーターとして参加・ ()エキスカッションへの参加 _____名 ※胴長:子ども・女性用()・M()・L()・LL()		
発表(ポスター展示含む)のテーマ、キャッチフレーズ、タイトルなど			
主な内容(アピールポイント) ※サポーター申込の方は、参加動機、自己アピールなど ・ ・ ・			

【お申し込み・問い合わせ 大会事務局】 NPO 法人多摩川センター E-MAIL: tamagawa@tamagawa-c.jp
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-20-14 神宮村 301 電話 03-3479-0166 FAX:03-5772-1608 *担当:事務局 堺

一般参加自由(事前申込不要)です。どうぞご参加ください!

「川の日」ワークショップ・関東大会のあゆみ

日本の各地に“いい川”づくりを促進することを目的に、1998 年に(全国)「川の日」ワークショップ(2008 年よりいい川・いい川づくりワークショップに名称変更)が開催され、2025 年で 27 回を迎えました。これまでの大会で、約 1300 件の発表、報告がありました。このワークショップは、住民・市民(団体)、河川管理者、学識者等により実行委員会を組織し、全国の川仲間呼びかけ、“いい川”とは何かを議論、共有するものです。2000 年頃より全国各地、そして韓国でも同様のワークショップが開催されるようになり、こうしたワークショップが、さまざまな交流、ネットワークにつながっています。

「川の日」ワークショップ関東大会は、地域ワークショップの一つとして 2005 年に始まりました。関東地域の多様な世代、立場の川仲間や、大学生、中学・高校生、子どもたちの活動や研究の発表、交流の場とし、取り組みを応援するために開催してきました。日頃の活動を発表したい、“いい川”づくりの情報やエネルギーを共有したい、それぞれの取り組みを応援したい…、川仲間になる、川仲間をつくる大会です。

「川の日」ワークショップ関東大会について(大会ホームページ) www.tamagawa-c.jp/kanto_ws.html

●主催:第 18 回「川の日」ワークショップ関東大会 実行委員会 *順不同・敬称略、予定を含む

- 共同代表:礪ちず子(よこはまかわをを考える会)、犬山清史(NPO 法人全国水環境交流会)、大平一典(NPO 法人あらかわ学会)、神谷 博(野川流域連絡会)、佐山公一(みずとみどり研究会)
 - 実行委員会:伊藤浩子(全国川ごみネットワーク)、上原幸子(NPO 法人砦・多摩川あそび村)、金澤 光(埼玉県魚類研究会)、小林一己(黒目川に親しむ会)、小堀洋美(東京都市大学)、伊納 浩、鈴木 誠、堂本泰章、三井元子(以上、NPO 法人あらかわ学会)、島村雅英(横浜エコアップ研究所)、白川直樹(筑波大学)、菅谷輝美(新河岸川水系水環境連絡会)、庄司邦昭(NPO 法人江東区の水辺に親しむ会)、竹内えり子(株建設技術研究所)、鶴田 舞(国土交通省 水管理・国土保全局河川環境課)、寺村 純(大正大学)、前川智美(東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林フォレスト GX/DX 協創センター)、松井正澄(よこはまかわをを考える会)、山道省三(NPO 法人多摩川センター・NPO 法人全国水環境交流会)ほか
- 《これまでに協力いただいた関係団体・機関》日本のいい川・いい川づくり研究会、河川協力団体 関東協議会、江戸川大学、東京農業大学、法政大学エコ地域デザインセンター、中央大学、筑波大学、東京都市大学 二子玉川夢キャンパス、立正大学 研究推進・地域連携センター、共愛学園前橋国際大学、NPO 法人あらかわ学会、新河岸川水系水環境連絡会、野川流域連絡会、みずとみどり研究会、多摩川流域懇談会、よこはまかわをを考える会、NPO 法人熊谷の環境を考える連絡協議会、NPO 法人全国水環境交流会 他